B6FY-2601-01

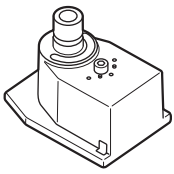
取扱説明書
ディスプレイアーム（FMV-MKAM2）

このたびは、弊社のディスプレイアーム（FMV-MKAM2）（以降、本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書では、本製品をお使いになる上で知っていただきたいことを記載しています。本製品をお使いになる前に本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いします。

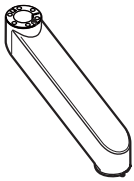
2014 年 5 月

梱包物を確認してください

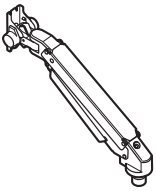
ご使用いただく前に次のものが梱包されていることをお確かめください。万一不備な点がございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。



□ベーススタンド

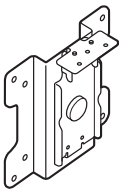


□アーム 1

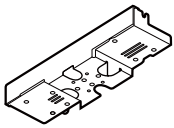


□アーム 2

・ ガススプリングが内蔵されています。



□ディスプレイ固定金具



□パソコン本体固定金具

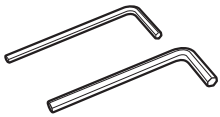
□角度拘束ネジ× 2

□固定ネジ× 11

□パソコン本体固定ネジ× 2

□ベーススタンドネジ

・ ベーススタンドを補強する場合に使用します。



□六角レンチ

（大× 1、小× 1）

・ アーム 1 に収納することができます。

□フック

・ お好きな所に付けてお使いください。

□保証書

□取扱説明書（本書）

推奨ディスプレイ

VESA 規格（100mm × 100mm、75mm × 75mm）に適合し、質量（3.5kg ～ 6.5kg）のディスプレイに対応しています。ディスプレイとパソコン本体の総質量が 6.5kg を超える場合は、パソコン本体をベーススタンド（手順 7（→ P.5））に取り付けてください。

商標および著作権

VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
Copyright FUJITSU LIMITED 2014

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収･リサイクルにお出しください。

* B 6 F Y - 2 6 0 1 - 0 1 *

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。
本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。
また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 5 年間です。無償期間を超えた場合、新規購入いただくこととなります。

警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

⚠	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
⃠	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
❗	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

安全上のご注意

⚠警告

製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。
発煙・発火・破裂の原因になります。また、本製品に使用しているガススプリングのガス膨張による破損、オイルなどの噴出により、けがをするおそれがあります。

本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。
感電・火災の原因となります。
修理や点検などが必要な場合は、「故障や修理に関する受付窓口」またはご購入元にご連絡ください。

梱包に使用している袋類は、お子様の手が届く所に置かないでください。
口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。

取り外したカバー、キャップ、ネジなどの部品は、小さなお子様の手の届かない所に置いてください。
誤って飲み込むと窒息の原因となります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

本製品を強く押したり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。
本製品が落ちたり、ぶつかったりして、けがや故障の原因となります。また、アームやディスプレイがパソコン本体とぶつかり故障の原因となります。

振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に取り付けないでください。
本製品が倒れたり、落下して、けがの原因となります。

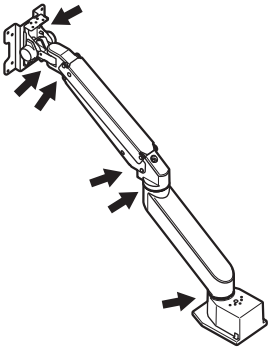
本製品を取り付ける机などには、厚みが使用範囲外のものやガラスなどの割れやすいものには使用しないでください。
本製品が外れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

ガラスや軟弱な合板のテーブルを使わないでください。
けがや故障の原因となります。

清掃のとき、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。
故障の原因となります。

本製品や周辺機器のケーブル類の配線にご注意ください。
ケーブルに足を引っかけ転倒したり、本製品や周辺機器が落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。また、お子様が容易にケーブルに触れないようにしてください。誤って首に巻きつけると窒息の原因となります。

可動部分に指をはさまないようにしてください。
けがの原因となります。



（イラストは状況により異なります）

⚠注意

本製品の上に重いものを置かないでください。
故障やけがの原因となることがあります。

本製品（付属品を含む）の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。
本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

電源を入れた状態で持ち運んだり、衝撃や振動を与えたりしないでください。
故障の原因となります。

パソコンやディスプレイの取り付け、取り外しを行うときは、指をはさんだり、ぶつけたりしないように注意してください。
けがの原因となることがあります。

本製品にディスプレイやパソコン本体を取り付けたまま持ち運ばないでください。
けがの原因となることがあります。

周辺機器などの取り付け、取り外しを行うときは、指定された場所以外のネジは外さないでください。
指定された場所以外のネジを外すと、けがをするおそれがあります。また、故障の原因となることがあります。

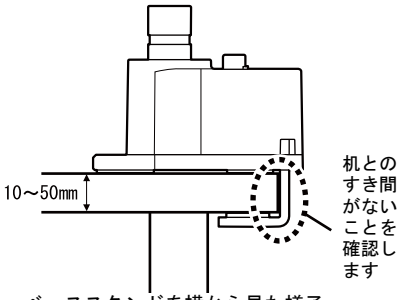
指定のディスプレイやパソコン以外は、本製品に取り付けないでください。
本製品が落下して、けがの原因となることがあります。

設置方法

取り付け

1 ベーススタンドを机に取り付けます。

(1)机をはさみます。
取り付け可能な天板の厚さは、10 ～ 50mm です。

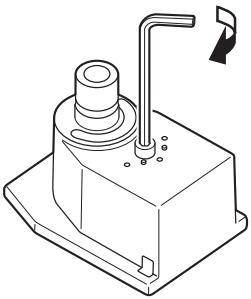


ベーススタンドを横から見た様子
（これ以降のイラストは状況により異なります）

POINT

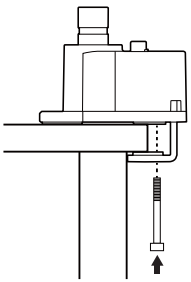
- 机に強度がない場合は、市販されている補強プレートをはさんでください。

(2)六角レンチ（大）で締め付けます。
六角レンチが動かなくなるまで締め付けます。

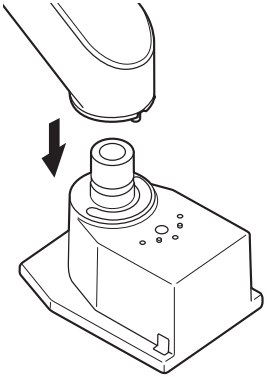


POINT

- 奥まではさまらない場合は、次の図のようにベーススタンドネジを六角レンチ（大）で取り付けます。



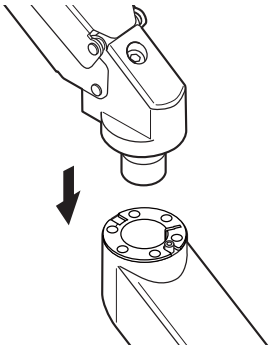
2 アーム 1 を取り付けます。



POINT

- 角度拘束ネジを使って可動範囲を制限することができます。「可動範囲を制限する」（→ P.7）をご覧ください。

3 アーム 2 を取り付けます。



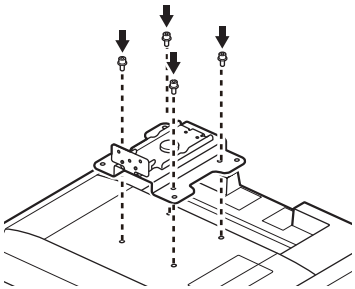
POINT

- 角度拘束ネジを使って可動範囲を制限することができます。「可動範囲を制限する」（→ P.7）をご覧ください。

4 ディスプレイにディスプレイ固定金具を取り付けます。

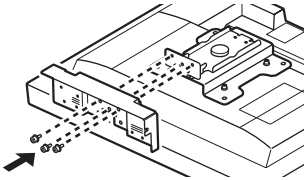
(1)お使いのディスプレイのケーブルとスタンドを外します。
ディスプレイのマニュアルをご覧いただき、ケーブルとスタンドを取り外してください。

(2)ディスプレイにディスプレイ固定金具を固定ネジで取り付けます。
六角レンチ（小）で締め付けます。



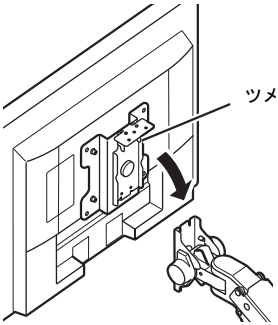
POINT

- ディスプレイの向きに合わせて、ディスプレイ固定金具の取り付け向きを変更することができます。
- パソコン本体の向きを変えたい場合は、パソコン本体固定金具を 180° 回転して取り付けることができます。
- ディスプレイにパソコン本体を取り付ける場合、パソコン本体固定金具を固定ネジで取り付けます。六角レンチ（小）で締め付けます。
その後、パソコン本体固定金具の上にパソコン本体を取り付けます。詳しくは手順 6（→ P.5）をご覧ください。



5 アーム 2 にディスプレイを取り付けます。

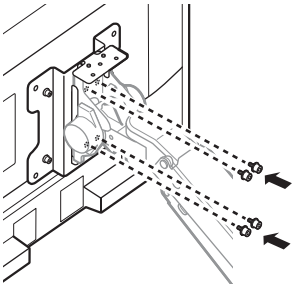
(1)アーム2にディスプレイ固定金具のツメを引っかけます。



POINT

- ディスプレイを少し傾けると取り付けやすくなります。

(2)アーム 2 にディスプレイ固定金具を固定ネジで固定します。
六角レンチ（小）で締め付けます。

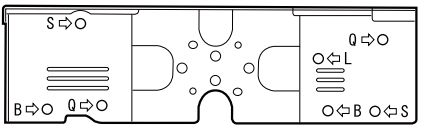


POINT

- 設置するディスプレイの質量に合わせて、アームの上下の動きをトルク調節ネジで変更することができます。詳しくは、「トルクを調節する」（→ P.8）をご覧ください。

6 パソコン本体固定金具の上にパソコン本体を取り付けます。

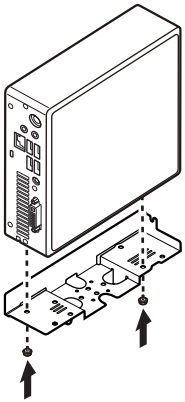
(1)パソコン本体固定金具のネジの取り付け位置を確認します。
パソコン本体固定金具の裏面には、次のような刻印があります。



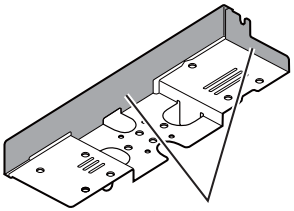
ネジの取り付け位置は、お使いのパソコンにより異なります。次の表をご覧いただき、お使いのパソコンに対応した刻印があるネジの位置と数をご確認ください。

パソコン本体	刻印	ネジの数
ESPRIMO Q シリーズ	Q	2
ESPRIMO B シリーズ	B	2
FUTRO L シリーズ	L	1
FUTRO S シリーズ	S	2

(2)パソコン本体固定金具とパソコン本体を、パソコン本体固定ネジで固定します。
確認したネジの位置に、パソコン本体固定ネジを、ネジが回らなくなるまで、しっかりと手で回して締め付けます。
パソコン本体は、ネジの取り付け位置に合わせて向きを変更します。

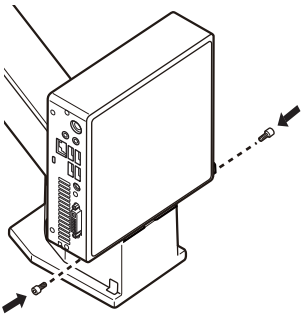


・ESPRIMO Q シリーズ、B シリーズ、FUTRO S シリーズの場合



この 2 面にパソコン本体が突き当たるようにして取り付けます。

7 パソコン本体固定金具をベーススタンドの上に置き、ベーススタンドの左右を固定ネジで固定します。
六角レンチ（小）で締め付けます。



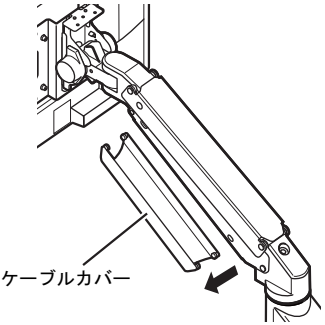
POINT

- パソコン本体の向きを変えたい場合は、パソコン本体固定金具を 180° 回転して取り付けることができます。

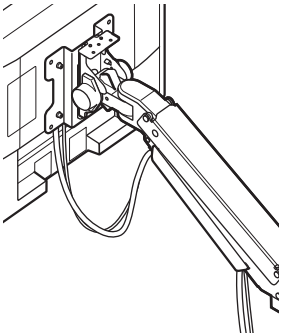
8 ディスプレイとパソコン本体にケーブルを接続します。
ケーブルの接続については、ディスプレイまたはパソコン本体のマニュアルをご覧ください。

9 ケーブルを収納します。

(1)アーム2に付いているケーブルカバーを外します。



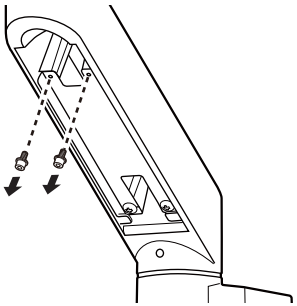
(2)ケーブルをアームに沿わせて、ケーブルカバーを取り付けます。



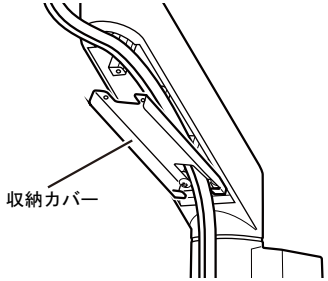
POINT

▶ ケーブルは余裕をもたせて取り付けてください。

(3)アーム 1 の裏側にあるネジを六角レンチ（小）で外します。



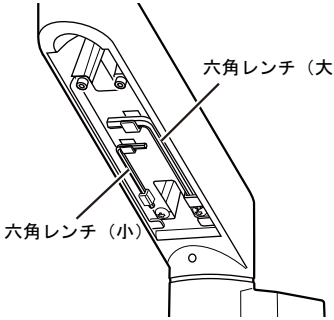
(4)収納カバーを外し、ケーブルを収納スペースに入れます。



(5)収納カバーを戻し、アーム 1 の裏側にあるネジ穴に合わせて、ネジを六角レンチ（小）で取り付けます。

POINT

▶ 六角レンチ（大、小）はアーム 1 の収納カバーに取り付けることができます。



10 ディスプレイやアームを動かしてみて、ケーブルのはさみ込みがないことを確認します。

取り外し

必ず取り付けの逆の手順で取り外してください。

⚠注意

⚠ ディスプレイを取り付けたままアームを持ち上げると部品が落下してけがをしてしまう可能性があります。

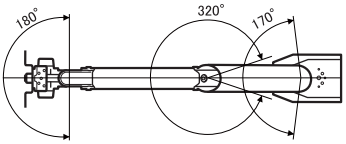
可動範囲の調節

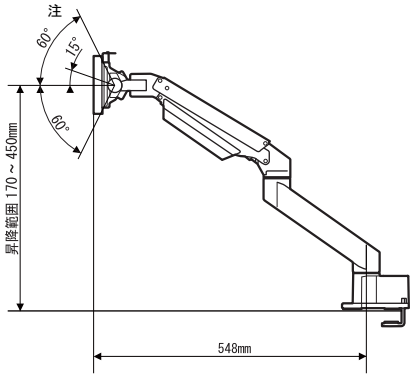
⚠注意

可動範囲には人が入ったり、物を置いたりしないようにしてください。

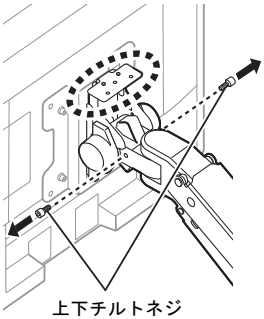
■ディスプレイアームの動作範囲

次の範囲で動作することができます。





注：ディスプレイの上下動作範囲を変更する場合は、上下チルトネジを六角レンチ（小）で取り外します。上下チルトネジを外すと、上方向にディスプレイを60°動かすことができます。動かすときに、下図の丸で囲んだ点線部分で指をはさまないように注意してください。



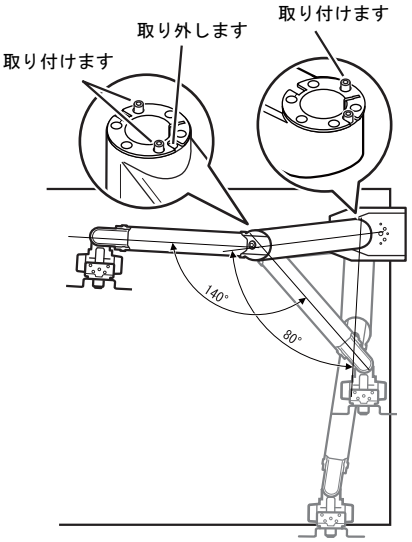
上下チルトネジ

外した上下チルトネジは大切に保管してください。

■可動範囲を制限する

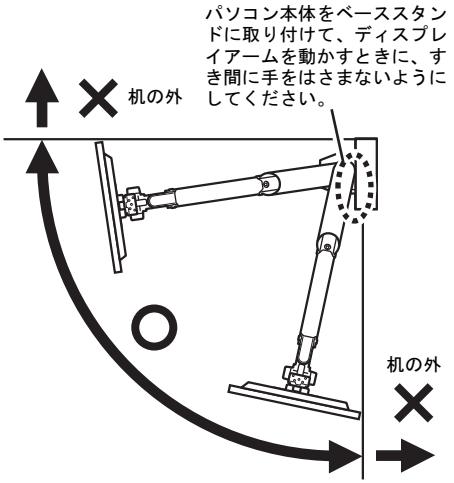
角度拘束ネジを取り付けると可動範囲を制限することができます。

机の右端に設置する場合、角度拘束ネジの取り付け位置と可動範囲は、次のようになります。



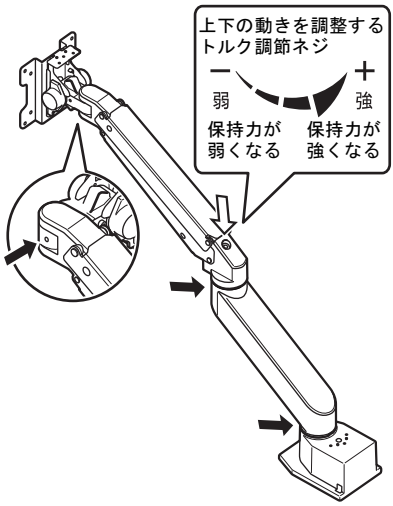
⚠注意

机の外にディスプレイが出てしまう状態で使用しないでください。ディスプレイアームが外れて、けがをしてしまう可能性があります。



■トルクを調節する

アームの回転の固さや上下の動きを調節することができます。次の図の矢印部分にあるトルク調節ネジを六角レンチ（大または小）で調節します。



使い方

ディスプレイの両端を掴み、任意の位置に調節してください。

廃棄について

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

■法人、企業のお客様へ

本製品の廃棄については、弊社ホームページ「IT 製品の処分・リサイクル」（http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html）をご覧ください。

■個人のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

本製品にはガススプリングを使用しておりますので、地方自治体に確認して廃棄してください。

お問い合わせ先

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	＜法人のお客様＞ **富士通ハードウェア修理相談センター** 通話料無料　0120-422-297 受付時間　9:00 ～ 17:00（土曜、日曜、祝日および年末年始を除く）
	＜個人のお客様＞ **故障や修理に関する受付窓口** 通話料無料　0120-926-220 受付時間　9:00 ～ 19:00（システムメンテナンス日を除く）

- ●おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- ●各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- ●システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

仕様一覧

項目	FMV-MKAM2
品名	ディスプレイアーム
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	約 170mm ×約 656mm ×約 510mm
質量	約 4kg（ディスプレイと本体含まず）

ディスプレイアーム（FMV-MKAM2）
取扱説明書

B6FY-2601-01-00

発 行 日　2014 年 5 月
発行責任　富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- ●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ●無断転載を禁じます。
- ●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。